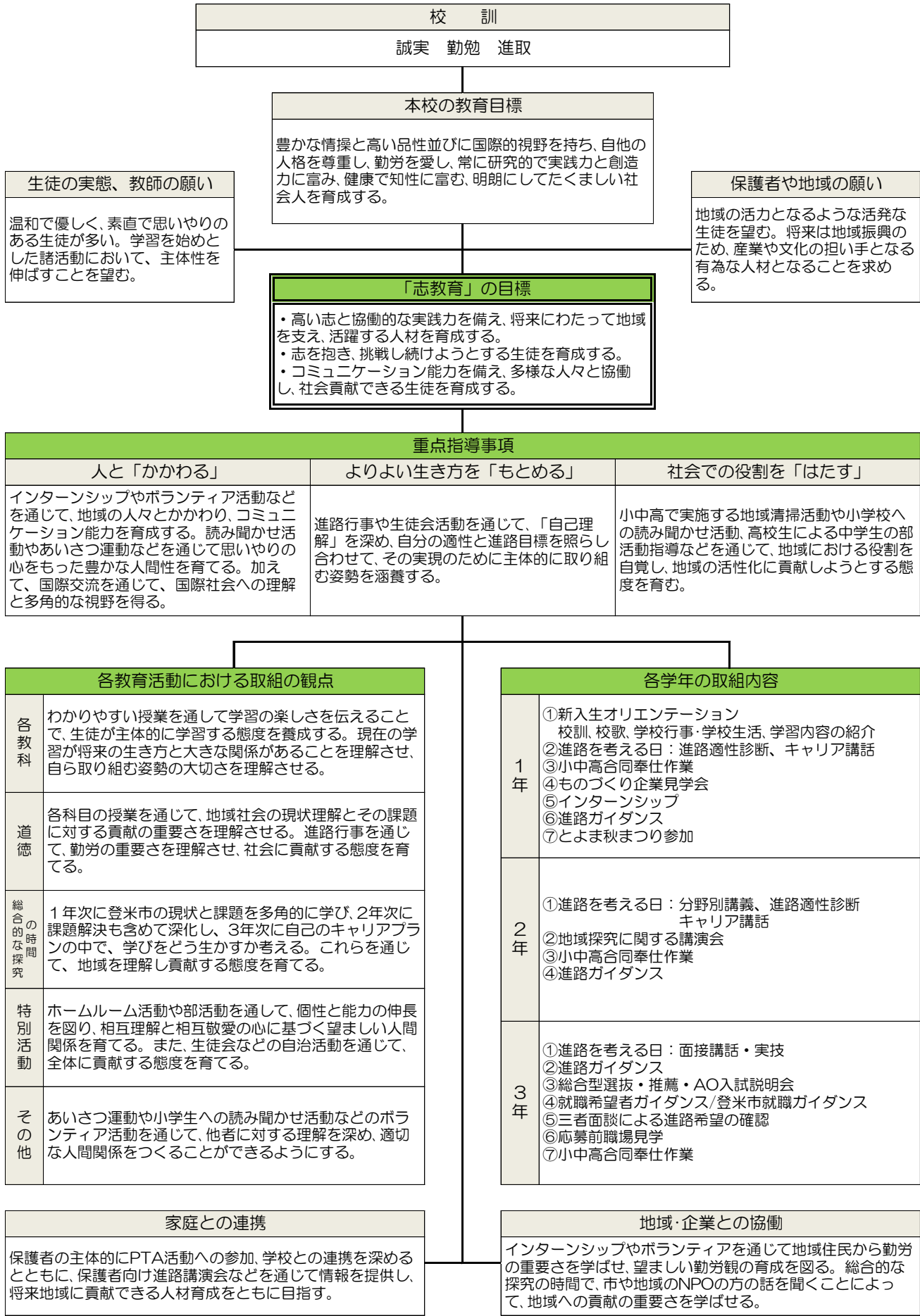


令和8年度 「志教育」 全体計画

様式1

宮城県登米高等学校



令和8年度 宮城県登米高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かわかる	もてる	はたす	かわかる	もてる	はたす	かわかる	もてる	はたす	かわかる	もてる	はたす	かわかる	もてる	はたす						
各教科指導目標	国語	◎	◎	○	地理歴史	◎	◎	○	公民	◎	◎	○	数学	○	◎	○	理科			○	○		
	話す・聞く、読む、書くなどの基本的な学習を通して、基礎力を身に付け、社会生活における課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を養う。				人々の生活・文化及び社会的事象にかかわる事柄を時系列的及び空間的に把握できるように学習することで、生きる力を養う。				社会的事象の基礎・基本を身に付けながら現代の社会情勢や社会的諸課題の様相を把握できるように学習することで、生きる力を養う。				知識や技能を身に付け、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、社会生活における思考力・判断力と問題解決能力を育む。				科学的な事象・現象についての基本を学習することにより、自然現象を理解し、自然災害に対応できる能力や環境問題の解決に向かう能力を養う。						
	保健体育				○		○	芸術	◎	○		外国語	◎	○		家庭	◎	◎	○	情報	◎	○	◎
	体育を通して、社会性や協調性を養う。保健を通して、様々な環境・社会問題等から健康について多角的に捉え、よりよく生きるための思考力・判断力・表現力を育む。				芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛する豊かな心を育てるとともに鑑賞・創造的表現・情操を養う。				外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、日常生活や社会での課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を養う。				一生を見通した学習から家庭や社会に関わる基礎・基本的な知識や技術を身に付け、自立した生活と男女が協力して生活を創る能力と実践的な態度を育てる。				情報社会と人との関わりについての理解を深め、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。						
	商業				○		○																
ビジネスの意義や役割を理解させ、授業と実際の経済社会との結びつきを意識させるとともに、コミュニケーション能力や協調性の大切さ、将来の職業観、勤労観や倫理観を育てる。																							
学年共通					かわかる	もてる	はたす	各学年指導目標															
指導内容	挨拶の励行						◎	1年	○高校生としてふさわしい生活態度・生活習慣を身に付けさせる。 ○社会で活用できる基礎力の向上と自ら学ぶ習慣の形成を目指す。 ○生徒の自己理解を深化させるとともに、進路意識の高揚を図る。														
	清掃の励行と校内の美化				○		◎																
	家庭学習習慣の確立						○	◎	2年	○中堅学年としての自覚を持った生活習慣を確立する。 ○学習の向上とともに、自治能力を強化し、将来設計を図る。 ○進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、進路を選択する。													
	進路指導室・閲覧室の活用				○		○																
	朝読書の推進						○	◎	3年	○最高学年としての自覚に基づく自主的・自立的生活態度を育成する。 ○自己の特性を活かし、主体的な進路決定を目指す。 ○社会人となるにふさわしい教養と礼儀を身に付けさせる。													
	正しいインターネットの利活用				◎			◎															
指導内容					ねらい					指導教科等					実施時期		時数		かわかる	もてる	はたす		
共通	生徒総会				集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。					特別活動					5月 2時間		5月 2時間		◎	◎	◎		
	体育祭				集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。					特別活動					7月 2日間		7月 2日間		◎	○	◎		
	文化祭				日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。					特別活動					11月 2日間		11月 2日間		◎	○	◎		
	ネット被害等安全教室				ネット被害未然対策や携帯電話の正しい使い方を身に付けさせ、犯罪から身を守りIT機器を安全に活用する能力を養う。					特別活動					5月		2				○		
	地域奉仕作業				校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を育む。					特別活動					9月		1		○		◎		
	スタディサブリ(学習習慣アンケート)活用				アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。					特別活動					4月 8月		1		○	◎			
	キャリアナビの活用				現代社会を知るとともに読解力を伸長する。					特別活動					通年		10分150日		○	○			
	先輩に聞く				3年生の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。					総合的な学習の時間(以下総探)					2月		1		○	○			
	LHR読書会				文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験して、相互理解を深める。					特別活動					10月		1		○	○	○		
1年	進路適性診断				自己理解を深め、キャリアについて考えるきっかけとする。					総探					5月		1				◎		
	地域探究Ⅰ				秋まつりへの参加を始め、地元について調べ、まとめる学習を通して、地元についての理解を深めるとともに、探究的なもの見方・考え方を身に付ける。					総探					4～10月		16		◎	◎			
	挨拶・生活規範の指導				登米高校生としての自覚・規範の土台を獲得する。					特別活動					4月		1		○	○	○		
	進路講話				高校から先のキャリア形成について考えるきっかけとし、高校における学習や学校生活に意義を再確認する。					総探					5月		1		○	◎			
	税に関する講話				税金の仕組みと納税者の役割を学ぶ。					特別活動					6月		1				○		
	インターンシップ(含事前・事後学習)				将来の進路選択の幅を広げる観点から、体験の機会を与えることにより、職業観や勤労観、進路を主体的に選択する能力を育む。					総探					9～2月		34		◎	◎	○		
	キャリア講話				各職業分野で活躍している方によるキャリア講話を聞き、将来の職業に目を向けさせる。					総探					10月		3		◎	◎			
	進路分野別ガイダンス				複数の進路分野の説明を受け、進路を具体化する参考にする。					総探					5月		2			◎			
	地域探究Ⅱ				身近な地域の課題について解決策を考え、提案する。					総探					4～12月		35		○	◎	◎		
2年	主権者教育講座				社会人としての心構えや一般常識を学び、理解を深める。					特別活動					9月		1		◎	◎	◎		
	課題探究				自分の進路について進路資料などを用いて調べ、自らの進路を真剣に考えさせる。					総探					4～2月		35		◎	◎	○		
	面接講習会				面接試験の意味やマナーを理解し、日常生活から言葉遣いや態度を意識して生活することで、社会人としての規範を身に付ける。					総探					5月		3			◎	○		
3年	消費者教育講座				将来のマナープランを学ぶ。					特別活動					6月		1		◎	○	◎		
合計時数												140											